

八王子市高齢者救急体制広域連絡会（八高連）と病院救急の視察

八王子市高齢者救急体制広域連絡会（八高連）と病院救急の視察に自由民主党の自見英子参議院議員、梶原幸子八王子市議会議員、厚生労働省医政局 地域医療計画課 救急・周産期医療等対策室長 坂上祐樹様、厚生労働省医政局 地域医療計画課 在宅医療推進室 清水真理子様が来訪されました。

自見英子先生からご挨拶いただき、八王子市医師会の佐々木容三会長、孫田誠三前会長、赤上晃元会長、数井学理事をご紹介させていただきました。



参議院議員 自見 英子先生



まず陵北病院 田中裕之院長から八高連の歴史から現在の状況、救急情報シート、療養型医療機関における受け入れ可能疾患、さらに今後目指すべき姿、そして、医療機関が抱える大きな課題である入口問題、出口問題についてお話いただきました。

続いて益子院長から、病院救急車を利用した地域高齢者搬送システムの仕組みについてご説明させていただきました。

2017年1月まで、436例の搬送を行い、その6割は南多摩病院以外の病院に搬送しており、永生会だけでなく地域全体に密着した搬送活動が行えているといえます。

このような実績を出して南多摩病院は、地域包括ケアシステムのハブ病院として活躍していきたいとお話ししました。

